

- 問1 日露戦争直前の外交状況を説明した文章として、1902年に日本とイギリスの間で結ばれた同盟の背景や目的を述べたものとして最も適切なものはどれか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 三国干渉によって遼東半島を返還させられたことに對し、ドイツ・フランスへ抗議すること | 2. 第一次世界大戦の勃発に備え、ヨーロッパ諸国との連携を強化して国際的地位を高めること | 3. ロシアの南下政策による東アジアへの勢力拡大を阻止し、両国の權益を維持すること | 4. 韓国を保護国化し、朝鮮半島における日本の排他的な統治権をイギリスに認めさせること |
|--|--|---|---|
- 問2 1905年に結ばれた日露戦争の講和条約であるポーツマス条約の内容について、1895年の日清戦争の講和条約（下関条約）との違いを説明した文として正しいものはどれですか。 (2015年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 下関条約では朝鮮に対する日本の指導権が認められたが、ポーツマス条約ではそれが否定された。 | 2. 下関条約では領土の割譲が認められなかったが、ポーツマス条約では樺太の南半分を獲得した。 | 3. 下関条約では賠償金を得られなかったが、ポーツマス条約では多額の賠償金を得ることに成功した。 | 4. 下関条約では多額の賠償金を得ることができたが、ポーツマス条約では賠償金を得ることができなかった。 |
|---|--|--|---|
- 問3 明治政府が1872年に群馬県に富岡製糸場を設立した主な理由として、当時の輸出の状況をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2015年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 欧米諸国への輸出が途絶えたお茶に代わり、新しい輸出品目を開発するため。 | 2. 外国から輸入されていた安価な綿糸に對抗するため、国内での自給自足体制を確立するため。 | 3. 西洋の技術を導入して品質を向上させ、主要な輸出製品であった生糸の増産を図るため。 | 4. 日清戦争後に必要となった重工業の基盤をつくるため、鉄鋼生産の模範を示すため。 |
|--|---|---|---|
- 問4 1894年、朝鮮の支配権をめぐる対立などを背景にして、日本と清（中国）との間で起こった戦争の名称として適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-----------|----------|---------|
| 1. 日清戦争 | 2. 甲午農民戦争 | 3. 太平洋戦争 | 4. 日露戦争 |
|---------|-----------|----------|---------|
- 問5 1911年に清を倒すための革命が起こり、翌1912年にはアジアで初めての共和国である中華民国が成立しました。この際、「民族・民権・民生」からなる三民主義を唱えて革命運動を指導し、臨時大総統に就任した人物は誰ですか。 (2020年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|-------|
| 1. 袁世凱 | 2. 蒋介石 | 3. 毛沢東 | 4. 孫文 |
|--------|--------|--------|-------|
- 問6 1872年に「学制」が発令された当時の状況や、その後の教育制度の展開について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. この法令は戦後のGHQによる教育改革の際に制定されたもので、現在の6・3・3・4制の基礎となった。 | 2. 教育の費用はすべて国庫から支出されたため、農村部では就学率が急速に高まり、反対運動は起こらなかった。 | 3. 「必ず学ばざるの戸なく、家に学ばざるの人なからしめん」という理想を掲げ、すべての子供が小学校に通うことを目指した。 | 4. 武士などの特権階級にのみ高度な教育を施すことを目的としたため、平民の子供は学校に通う必要がないとされた。 |
|--|---|--|---|
- 問7 1894年に起きた日清戦争の直接的なきっかけとなった出来事について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2018年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 朝鮮半島で減税や排外主義を掲げる甲午農民戦争が起き、その鎮圧のために日清両軍が朝鮮へ出兵したことに。 | 2. イギリスが清に対してアヘンの輸出を強行し、これに反発した清が日本に軍事援助を求めたこと。 | 3. ロシアが朝鮮半島の凍らない港（不凍港）を求めて南下し、日本と清が共同でこれに抗議したこと。 | 4. 豊臣秀吉が明の征服を目指して朝鮮へ軍を進め、それを阻止しようとした清の軍隊と衝突したこと。 |
|---|---|--|--|
- 問8 1881年に起きた「明治十四年の政変」について、その内容と政府の対応を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2023年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 政府の方針に反対する農民が秩父事件を起こしたため、政府は保安条例を制定して運動を厳しく弾圧した。 | 2. 早期の国会開設を主張した大隈重信が政府から追放され、政府は10年後の国会開設を約束する詔を出した。 | 3. 内閣制度が創設されたことにより、板垣退助が初代内閣総理大臣に任命され、自由民権運動は終息した。 | 4. 伊藤博文がドイツ（プロイセン）へ渡り、君権の強い憲法を研究して帰国したことで、国会開設が前倒しされた。 |
|---|--|--|--|
- 問9 1882年には全国で約7万人だった工場労働者数が、1900年には約49万人へと激増している統計資料があります。この時期の日本の産業発展の様子を説明した文として、適切なものを選択してください。 (2017年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 紡績業などの軽工業において機械化が進み、大量生産された製品が日本の主要な輸出資源となった。 | 2. 重化学工業の発展により労働環境が改善され、労働者の数は横ばいであったが生産性が飛躍的に向上した。 | 3. 第一次世界大戦の特需により重工業化が進んだ結果、農村の人口が減少し、食料を輸入に頼る社会となった。 | 4. 士族授産によって武士が工場の経営者となったため、江戸時代以来の徒弟制度がそのまま維持された。 |
|--|---|--|---|
- 問10 1904年から1905年にかけて行われた日露戦争において、日本が欧米列強の一角であるロシアに勝利したことは、当時列強の支配下にあったアジア諸国にどのような影響を与えましたか。その後の歴史的な動きとして最も適切な説明を選んでください。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 開拓使の設置によって北海道の産業が発展したことが、東南アジア諸国における農業近代化の直接的なモデルとなった。 | 2. 日本が強国ロシアを破ったことがアジア諸国に独立の希望を与え、各地で民族運動が活発化するきっかけとなった。 | 3. 日本の勝利により、アジア諸国の多くが日本と同様に欧米列強の軍事同盟へ加入することを認められるようになった。 | 4. ロシアの敗北によってシベリア鉄道の権利がすべてアジア諸国に返還され、陸路による貿易が急速に発展した。 |
|---|---|--|---|
- 問11 福沢諭吉が著書『学問のすゝめ』の中で、国民が「学問」をすることの意義として強調した考え方はどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
| 1. 武士のような高い身分を再び獲得し、生活を安定させられる | 2. 西洋の宗教であるキリスト教を広めるための基礎知識となる | 3. 政府の命令に忠実に従うための高い知能を養うことができる | 4. 一人一人が自立した精神を持つことで、国家の独立を維持できる |
|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
- 問12 明治時代の産業の発達について述べた文のうち、北九州に建設された八幡製鉄所に関する説明として正しいものはどれですか。 (2020年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 幕末から明治にかけて横須賀に建設され、軍艦の製造を主目的とした官営の造船所である。 | 2. 第一次世界大戦中の大戦景気を背景に、民間の資本によって設立された日本最大の製鉄所である。 | 3. 日清戦争の賠償金を資金として建設された、鉄鋼生産を担う官営の工場である。 | 4. 明治初期に設立された官営模範工場で、製糸技術の普及とシルクの輸出拡大に貢献した。 |
|--|---|---|---|